



## 2024年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年2月13日

上場会社名 株式会社ヤプリ 上場取引所 東  
コード番号 4168 URL <https://yappli.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 庵原 保文  
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 山戸 一郎 TEL 03-6866-5730  
定時株主総会開催予定日 2025年3月27日 配当支払開始予定日 -  
有価証券報告書提出予定日 2025年3月28日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家及びアナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期の業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	5,511	13.3	550	108.0	548	115.5	748	—
2023年12月期	4,864	17.4	264	—	254	—	△74	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	57.75	57.58	43.2	15.9	10.0
2023年12月期	△5.83	—	△5.5	9.0	5.4

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 9百万円 2023年12月期 ー百万円

(注) 2023年12月期における潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	4,067	2,188	51.8	162.58
2023年12月期	2,814	1,360	48.2	104.81

(参考) 自己資本 2024年12月期 2,108百万円 2023年12月期 1,357百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	366	△487	572	1,959
2023年12月期	△161	53	△34	1,507

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年12月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,200	12.5	750	36.1	730	33.2	830	10.9	63.99

（注）当社では年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（2）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年12月期	12,971,600株	2023年12月期	12,956,600株
2024年12月期	124株	2023年12月期	92株
2024年12月期	12,961,745株	2023年12月期	12,709,808株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(持分法損益等)	10
(セグメント情報)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、消費活動の回復やインバウンド需要の拡大等の景気回復の兆しが見られる一方で、物価上昇や円安状況の長引き、また労働人口の縮小による人件費の高騰も顕著になり、先行きが不透明な状況が継続しました。しかし、このような経済環境の中、企業はデジタル化を引き続き促進しており、IT技術を使った生産性や効率化への投資は安定して推移し、当社が属するソフトウェア業界の重要性はますます高まっております。

当社は、「デジタルを簡単に、社会を便利に」というミッションのもと、ノーコード（プログラミング不要）で誰でも簡単にスマートフォンアプリの開発・運用ができるプラットフォーム「Yappli」と、ノーコードで顧客管理ができるシステム「Yappli CRM」を提供しています。

「Yappli」は、従来のアプリ開発における課題を解決し、企業が自ら効率的にアプリを運用できる仕組みを提供することで、より高い成果を生み出せるようになります。一方、「Yappli CRM」は、アプリを起点とした顧客管理を実現し、バックエンドデータの一元管理を支援します。これにより、アプリの開発・運用から顧客管理までを一貫して管理できるため、企業のデジタル活用を強力にサポートします。

さらに、2023年8月には社内利用向けアプリを刷新し、人的資本経営をアプリから推進する新ソリューション「Yappli UNITE」をローンチしました。人的資本開示に向け、EX（Employee Experience）領域に進出し、組織エンゲージメントをアプリで向上させる新たな市場の開拓を進めています。

以上の結果、当事業年度の業績は、売上高5,511,193千円（前年同期比13.3%増）、営業利益550,903千円（前年同期比108.0%増）、経常利益548,176千円（前年同期比115.5%増）、当期純利益748,542千円（前年同期は当期純損失74,079千円）となりました。

なお、当社はアプリ運営プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当事業年度末における資産合計は4,067,456千円となり、前事業年度末に比べ1,253,104千円増加いたしました。これは主に、関係会社株式が471,756千円、現金及び預金が452,134千円及び繰延税金資産が206,830千円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当事業年度末における負債合計は1,879,001千円となり、前事業年度末に比べ424,708千円増加いたしました。これは主に、未払費用が79,031千円減少した一方で、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が568,852千円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当事業年度末における純資産合計は2,188,454千円となり、前事業年度末に比べ828,395千円増加いたしました。これは主に、資本金が2,555,117千円及び資本剰余金が1,296,962千円減少した一方で、利益剰余金が4,603,128千円増加したことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は1,959,803千円となり、前事業年度末に比べ452,134千円増加となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は366,697千円（前年同期は161,362千円の使用）となりました。これは主に、売上債権の増加が116,014千円及び信託型ストックオプション関連損失の支払額が56,965千円あった一方で、税引前当期純利益が548,176千円あったことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は487,411千円（前年同期は53,220千円の獲得）となりました。これは主に、関係会社株式の取得による支出が471,756千円あったことによるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は572,848千円（前年同期は34,925千円の使用）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が195,148千円あった一方で、長期借入れによる収入が764,000千円あったことによるものであります。

## (4) 今後の見通し

当社は、2025年12月期において、複数のプロダクトをもとに、様々な顧客向けにソリューションを展開する「モバイルDX」戦略を推進してまいります。プロダクトについては、ノーコードアプリプラットフォームの「Yappli」とノーコード顧客管理システム「Yappli CRM」の主力2製品の外、次なるプロダクトの開発も積極的に進めてまいります。また、新規事業への投資を強化し、2025年にはウェブ領域にも進出予定です。ソリューションについては、「Yappli for Marketing」を通して顧客体験向上のアプリを提供するCX (Customer Experience) 領域と、「Yappli UNITE」を通して従業員体験向上のアプリを提供するEX領域の2軸に注力します。CX領域においては、企業におけるアプリの重要性が上昇しているため、アプリマーケティングなどのプロフェッショナルサービスを強化し、顧客アプリのLTV向上を実現させ、アップセルやクロスセルを創出してまいります。

このように、複数のプロダクトとソリューション領域を抱えることが、より幅広い業界の課題解決に繋がるため、会社の更なる成長が期待できると考えております。

当社の2025年12月期の売上高は、6,200百万円（前期比12.5%増）としております。

売上原価、販売費及び一般管理費につきましては、主に人件費、広告宣伝費、地代家賃及びサーバ費などから構成されております。人件費と広告宣伝費などプラットフォームの価値を高める成長投資は2022年度に一巡しており、引き続き売上高と利益の成長を両立するバランス型の成長を目指すため、2025年度については人件費で21.5億円程度、広告宣伝費7.5億円程度の投資を計画しております。

以上の結果、当社の2025年12月期の営業利益の見通しは、750百万円、経常利益の見通しは、730百万円、当期純利益の見通しは、830百万円を見込んでおり、前事業年度の営業利益550百万円、経常利益548百万円、当期純利益748百万円から増加する予定でおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を採用しております。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,507,669	1,959,803
受取手形	1,760	—
売掛金	548,840	666,615
仕掛品	33,388	21,691
前払費用	149,267	147,744
その他	3,197	31,666
貸倒引当金	△14,293	△15,553
流動資産合計	2,229,829	2,811,967
固定資産		
有形固定資産		
建物	159,554	172,756
減価償却累計額	△50,944	△63,056
建物(純額)	108,609	109,700
工具、器具及び備品	87,140	70,809
減価償却累計額	△73,851	△64,284
工具、器具及び備品(純額)	13,289	6,524
有形固定資産合計	121,899	116,224
無形固定資産		
のれん	4,686	—
無形固定資産合計	4,686	—
投資その他の資産		
長期前払費用	7,541	16,587
関係会社株式	—	471,756
繰延税金資産	227,569	434,400
差入保証金	222,815	216,509
その他	10	10
投資その他の資産合計	457,936	1,139,263
固定資産合計	584,522	1,255,488
資産合計	2,814,352	4,067,456

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	14,338	32,824
1年内返済予定の長期借入金	118,750	227,796
未払金	333,816	320,298
未払費用	144,983	65,951
未払法人税等	50,246	1,268
契約負債	55,487	24,719
預り金	61,670	71,338
流動負債合計	779,292	744,195
固定負債		
長期借入金	675,000	1,134,806
固定負債合計	675,000	1,134,806
負債合計	1,454,292	1,879,001
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,606,370	51,252
資本剰余金		
資本準備金	2,606,370	1,309,407
資本剰余金合計	2,606,370	1,309,407
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△3,854,585	748,542
利益剰余金合計	△3,854,585	748,542
自己株式	△245	△267
株主資本合計	1,357,909	2,108,935
新株予約権	2,150	79,519
純資産合計	1,360,059	2,188,454
負債純資産合計	2,814,352	4,067,456

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	4,864,465	5,511,193
売上原価	1,507,774	1,867,239
売上総利益	3,356,691	3,643,954
販売費及び一般管理費	3,091,858	3,093,050
営業利益	264,833	550,903
営業外収益		
受取利息	16	119
受取手数料	284	1,849
その他	714	2,822
営業外収益合計	1,016	4,790
営業外費用		
支払利息	5,996	6,562
株式交付費	38	15
支払補償費	5,303	925
その他	102	13
営業外費用合計	11,440	7,517
経常利益	254,408	548,176
特別損失		
固定資産除却損	321	—
信託型ストックオプション関連損失	530,536	—
特別損失合計	530,857	—
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△276,448	548,176
法人税、住民税及び事業税	25,200	6,464
法人税等調整額	△227,569	△206,830
法人税等合計	△202,369	△200,365
当期純利益又は当期純損失(△)	△74,079	748,542



## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	2,561,271	2,561,271	2,561,271	△3,780,506	△3,780,506
当期変動額					
新株予約権の行使	45,099	45,099	45,099		
当期純損失(△)				△74,079	△74,079
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	45,099	45,099	45,099	△74,079	△74,079
当期末残高	2,606,370	2,606,370	2,606,370	△3,854,585	△3,854,585

(単位:千円)

	株主資本		新株予約権	純資産 合計
	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	△245	1,341,789	2,236	1,344,026
当期変動額				
新株予約権の行使		90,198		90,198
当期純損失(△)		△74,079		△74,079
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△86	△86
当期変動額合計	—	16,119	△86	16,032
当期末残高	△245	1,357,909	2,150	1,360,059

当事業年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	2,606,370	2,606,370	—	2,606,370	△3,854,585	△3,854,585
当期変動額						
新株予約権の行使	1,252	1,252		1,252		
減資	△2,556,370	△1,298,215	3,854,585	2,556,370		
欠損填補			△3,854,585	△3,854,585	3,854,585	3,854,585
当期純利益					748,542	748,542
自己株式の取得						
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						
当期変動額合計	△2,555,117	△1,296,962	—	△1,296,962	4,603,128	4,603,128
当期末残高	51,252	1,309,407	—	1,309,407	748,542	748,542

(単位:千円)

	株主資本		新株予約権	純資産 合計
	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	△245	1,357,909	2,150	1,360,059
当期変動額				
新株予約権の行使		2,505		2,505
減資		—		—
欠損填補		—		—
当期純利益		748,542		748,542
自己株式の取得	△21	△21		△21
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			77,369	77,369
当期変動額合計	△21	751,025	77,369	828,395
当期末残高	△267	2,108,935	79,519	2,188,454

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△276,448	548,176
減価償却費	23,582	20,316
株式報酬費用	—	76,256
のれん償却額	28,116	4,686
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9,718	1,260
受取利息	△16	△119
支払利息	5,996	6,562
株式交付費	38	15
支払補償費	5,303	925
固定資産除却損	321	—
信託型ストックオプション関連損失	530,536	—
売上債権の増減額(△は増加)	△6,415	△116,014
棚卸資産の増減額(△は増加)	△17,987	11,697
前払費用の増減額(△は増加)	15,164	1,714
その他の流動資産の増減額(△は増加)	26,868	△20,244
仕入債務の増減額(△は減少)	△15,457	18,485
未払金の増減額(△は減少)	△6,312	△12,471
未払費用の増減額(△は減少)	46,691	△22,065
契約負債の増減額(△は減少)	△28,308	△30,768
預り金の増減額(△は減少)	3,823	9,668
その他	5,363	△28,802
小計	331,142	469,277
利息の受取額	16	119
利息の支払額	△5,937	△6,754
補償費の支払額	△4,263	△1,965
法人税等の支払額	△8,749	△37,013
信託型ストックオプション関連損失の支払額	△473,570	△56,965
営業活動によるキャッシュ・フロー	△161,362	366,697
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△915	△14,838
関係会社株式の取得による支出	—	△471,756
敷金及び保証金の回収による収入	54,136	1,960
その他	—	△2,777
投資活動によるキャッシュ・フロー	53,220	△487,411
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	764,000
長期借入金の返済による支出	△125,000	△195,148
新株予約権の行使による株式の発行による収入	89,315	2,489
新株予約権の発行による収入	759	1,529
その他	—	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△34,925	572,848
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△143,067	452,134
現金及び現金同等物の期首残高	1,650,737	1,507,669
現金及び現金同等物の期末残高	1,507,669	1,959,803

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年3月28日開催の第11回定時株主総会の決議に基づき、当事業年度において資本金2,556,370千円及び資本準備金1,298,215千円を減少し、その全額をその他資本剰余金に振り替えるとともに、その他資本剰余金を繰越利益剰余金に振り替えることにより、欠損の填補に充当しております。この結果、当事業年度末において、資本金51,252千円、資本剰余金1,309,407千円及び利益剰余金748,542千円となっております。

(持分法損益等)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
関連会社に対する投資の金額	一千円	471,756千円
持分法を適用した場合の投資の金額	一千円	477,433千円

  

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
持分法を適用した場合の投資利益の金額	一千円	9,351千円

(注) 1. 前事業年度については、関連会社が存在しないため該当事項はありません。

2. 当事業年度において、上記の金額のほか、新株予約権の行使により、持分変動損失3,675千円が発生しております。

(セグメント情報)

当社は、アプリ運営プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	104.81円	162.58円
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)	△5.83円	57.75円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	57.58円

(注) 1. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
(1) 1株当たり当期純利益又は当期純損失		
当期純利益又は当期純損失(△) (千円)	△74,079	748,542
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△) (千円)	△74,079	748,542
普通株式の期中平均株式数(株)	12,709,808	12,961,745
(2) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加額(株)	—	38,487
(うち新株予約権(株))	—	(38,487)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権9種類 (新株予約権の数4,952個 普通株式658,000株)。	新株予約権7種類 (新株予約権の数5,901個 普通株式715,100株)。

## (重要な後発事象)

## (自己株式の取得)

2025年2月13日開催の取締役会において、会社法第459条第1項及び当社定款44条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

## 1. 自己株式の取得を行う理由

当社は、現在の株価水準およびキャッシュアロケーションの状況を踏まえ、機動的な資本政策の遂行や将来のM&A活用を目的として、自己株式の取得を決定いたしました。今後は業績動向などを総合的に考慮し、将来の成長投資に備えた内部留保を確保しながら、継続的な株主還元強化を検討してまいります。

なお、自己株式の取得は、2025年2月26日開催予定の取締役会で承認予定の2024年12月期の計算書類に基づき、利益剰余金を含む分配可能額を原資として実施する予定です。

## 2. 取得に係る事項の内容

① 取得対象の株式の種類	当社普通株式
② 取得し得る株式の総数	275,000株(上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合:約2.1%)
③ 株式の取得価額の総額	200,000,000円(上限)
④ 取得期間	2025年3月1日~2025年5月31日